

Mizuho Daily Market Report

2026/1/9

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.52	156.87	+0.11	+0.12
EUR	1.1679	1.1660	▲0.0015	▲0.0086
AUD	0.6697	0.6699	▲0.0022	+0.0029
SGD	1.2837	1.2847	+0.0024	▲0.0003
CNY	6.9830	6.9845	▲0.0071	▲0.0035
MYR	4.0633	4.0623	+0.0041	+0.0020
THB	31.46	31.52	+0.24	+0.01
IDR	16799	16793	+18	+103
PHP	59.19	59.19	▲0.18	+0.36
INR	89.96	90.03	+0.14	+0.06
VND	26267	26270	+0	▲4

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.167%	+2.0 bp	+0.0 bp
日本(10年)	2.081%	▲4.1 bp	+1.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.863%	+5.1 bp	+0.8 bp
オーストラリア(5年)	4.250%	▲8.8 bp	▲4.3 bp
シンガポール(5年)	1.846%	▲1.6 bp	+0.2 bp
中国(5年)	1.649%	▲2.1 bp	+2.4 bp
マレーシア(5年)	3.253%	+0.0 bp	▲0.1 bp
タイ(5年)	1.276%	+0.4 bp	+8.2 bp
インドネシア(5年)	5.515%	+2.0 bp	▲3.9 bp
フィリピン(5年)	5.834%	+9.2 bp	+2.3 bp
インド(5年)	6.354%	+1.6 bp	+4.1 bp
ベトナム(5年)	3.468%	+14.2 bp	+21.4 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	49,266.11	+0.6%	+2.5%
N225(日本)	51,117.26	▲1.6%	+1.5%
STOXX50(ユーロ圏)	5,904.32	▲0.3%	+1.9%
ASX(オーストラリア)	5,415.83	▲0.0%	+1.2%
FTSTI(シンガポール)	4,739.07	▲0.2%	+2.0%
SSEC(中国)	4,082.98	▲0.1%	+2.9%
SENSEX(インド)	84,180.96	▲0.9%	▲1.2%
JKSE(インドネシア)	8,925.47	▲0.2%	+3.2%
KLSE(マレーシア)	1,669.57	▲0.4%	▲0.6%
PSE(フィリピン)	6,320.67	+0.5%	+4.4%
SETI(タイ)	1,253.60	▲2.1%	▲0.5%
VNINDEX(ベトナム)	1,855.56	▲0.3%	+4.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	302.38	+0.7%	+1.2%
金	4,477.65	+0.5%	+3.7%
原油(WTI)	57.76	+3.2%	+1.1%
銅	12,737.25	▲1.4%	+2.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	154.60	—	158.30
EUR/USD	1.1470	—	1.1800
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2770	—	1.3130
USD/CNY	6.9660	—	7.0440
USD/MYR	4.0350	—	4.0930
USD/THB	30.80	—	32.10
USD/IDR	16400	—	16850
USD/PHP	56.10	—	59.60
USD/INR	89.10	—	91.40
USD/VND	26,100	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:

Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は156円台後半でオープン。仲値後にかけて上昇も、心理的節目である157円が意識されてか直後に反落。下げ幅を拡大する日経平均の影響もあってか、上値重く推移し結局156円台半ばで海外時間へ渡った。昨日のアジア通貨はタイバーツを除き小動き。タイバーツは対ドルで前日比0.8%安。こもとのタイバーツは史上最高値を更新するなど高値圏で推移していることもあり、バンコク時間朝方の金価格の下落でパーツ売りが進んだ模様。

欧州時間のドル円は156円台後半へ小幅に上昇し、NYオープン。水準をNY市場のドル円は朝方に発表された米新規失業保険申請件数が予想を下回った事が好感され、発表後はドル買いが優勢となり、157円ちょうど付近まで上昇。しかし、その後は伸び悩み、156円台後半へ反落。午後は157円台手前でもみ合いとなり、結局156円台後半で取引を終えた。

【金利】

前日の米10年債利回りは小幅に上昇。アジア時間はじりじりと金利低下傾向となったが、欧州時間から反転上昇。欧州債の下落に連れ安(金利は上昇)となった。NY時間朝方に発表された米新規失業保険申請件数は概ね市場予想通りの結果となり、米10年債利回りは上昇で反応。午後にかけては特段材料無く小幅に概ね1bp前後でのレンジ推移となり、米10年債利回りは前日比1.9bp高い4.167%で取引を終えた。

【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想。昨日の米新規失業保険申請件数は市場予想とほぼ並ぶ結果となり、米金利は上昇、ドル円は上昇で反応。また昨日はチャレンジャー人員削減数も発表されポジティブな内容となっており、本日米国時間に予定されている雇用統計への警戒感が薄まる内容となった。とはいえ、昨日は1ドル=157円を超えたところで反落しており、引き続き雇用統計の結果が出るまではドル円の上値を狙う動きは想定し難いだろう。

【本日の予定】

(日本) 11月 家計支出
(日本) 11月 景気動向指数(速)
(アジア) 11月 マレーシア 鉱工業生産 / 製造業基本売上高
(アジア) 11月 韓国 国際収支
(欧州) 11月 キリジャ 鉱工業生産
(欧州) 11月 ユーロ圏 小売売上高
(欧州) 11月 仏 消費者支出 / 鉱工業生産 / 製造業生産
(欧州) 11月 独 貿易収支 / 鉱工業生産
(欧州) 11月 西 鉱工業生産
(欧州) 12月 スイス 失業率
(欧州) 12月 愛 登録失業者数
(米国) 12月 失業率 予想: 4.5% 前回: 4.6%
(米国) 12月 平均時給 予想: 0.3% 前回: 0.1%
(米国) 12月 非農業部門雇用者数変化
(米国) 1月 ミシガン大学消費者マインド(速)
(米国) 3Q 家計純資産変化(確)
(米国) 予想: 55k 前回: 64k

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を書面でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。